

# 大阪梅田池銀ビル

Osaka Umeda Ikegin Building

No. 03-006-2010更新

新築  
事務所

発注者	株式会社池田銀行	カテゴリー	A. 環境配慮デザイン B. 省エネ・省CO <sub>2</sub> 技術 C. 各種制度活用 D. 評価技術/FB			
設計・監理	株式会社 大林組 OBAYASHI CORPORATION		E. リニューアル F. 長寿命化 G. 建物基本性能確保 H. 生産・施工との連携			
施工	株式会社 大林組		I. 周辺・地域への配慮 J. 生物多様性 K. その他			

## 西面に開けた環境配慮型オフィスビル ～5つのモードを持つ薄型ダブルスキン～

### 安心・先進・そして前進

大阪府北部の池田市にある池田銀行本店は、歴史深い「旧池田街道」に面している。今回のビルは池田銀行の本部として、この緑のある街道の起点である梅田の茶屋町に計画された。キーワードは「安心・先進・そして前進」。我々はまず「先進」の具現化のため、従来の銀行の重厚なイメージから脱却した『開かれた銀行』として、ガラスという耐久性の高い素材採用を提案し、次に「安心」でかつ「前進」するために、単なるガラスの箱にならぬよう環境にも配慮した仕掛けを施し、サステナブルデザインを目指した。



NEXAT 外観

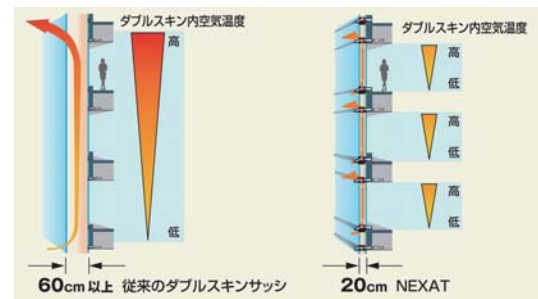


NEXAT 内観

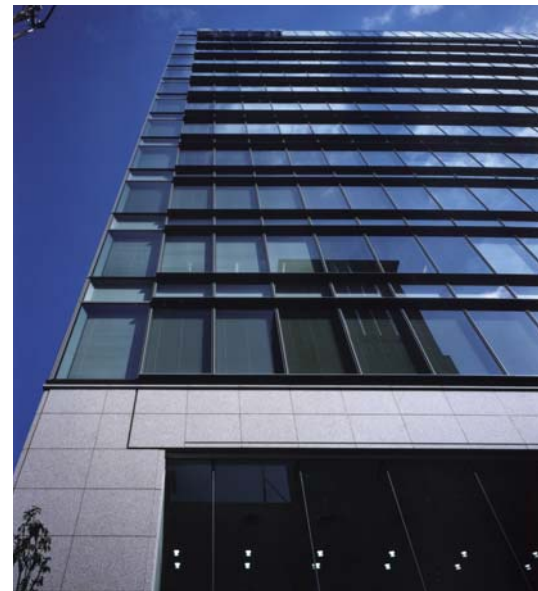
### 西面外壁への仕掛け

執務室の開口部は熱負荷が大きい西面が大部分を占める。執務室を最大限広く取る一方で快適な居住性を確保するため、大林組の開発技術商品である多機能ダブルスキンサッシNEXATを採用した。

従来型ダブルスキンが上階ほど熱溜りが発生する問題や、メンテナンスのため壁厚が大きくなる等の弱点を持つのに対し、NEXATは奥行20cmでフロア毎に完結したユニットカーテンウォールのダブルスキンである。NEXATは熱負荷の大きな西面に採用し、妻側を含む南北東面は、Low-Eガラスのシングルスキンサッシに自然換気スリットを組み込んだ。施工性や建物長寿命化を考慮し、シールの無いオープンジョイントのユニット工法とした上で、環境条件に応じたスキンの選択を行っている。



北西外観



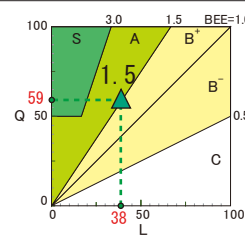
西面NEXAT

建物データ

所在地	大阪府大阪市北区茶屋町
竣工年	2007年
敷地面積	1,248㎡
延床面積	8,781㎡
構造	S造、SRC造
階数	地下1階、地上13階

CASBEE評価

Aランク	BEE=1.5
2004年度版	自治体提出



### NEXATの機能と効果

フロア単位で窓の上下に通風経路切替機構のある開口部を設けて、年間スケジュール運転管理や日照・雨・風センサーと連動することにより、内部ブラインドや空気の流れを5つのモードで制御し、屋外の気象に応じて常に最適の状態を維持することができる。竣工後のデータを基に試算すると、1年を通じたNEXATの省エネルギー効果は、年間空調エネルギー削減量として、一般シングルスキンに対して40%減、従来型ダブルスキンに対して22%減となった。



執務室 内観 間柱型ブレイキダンパー



基準階平面図

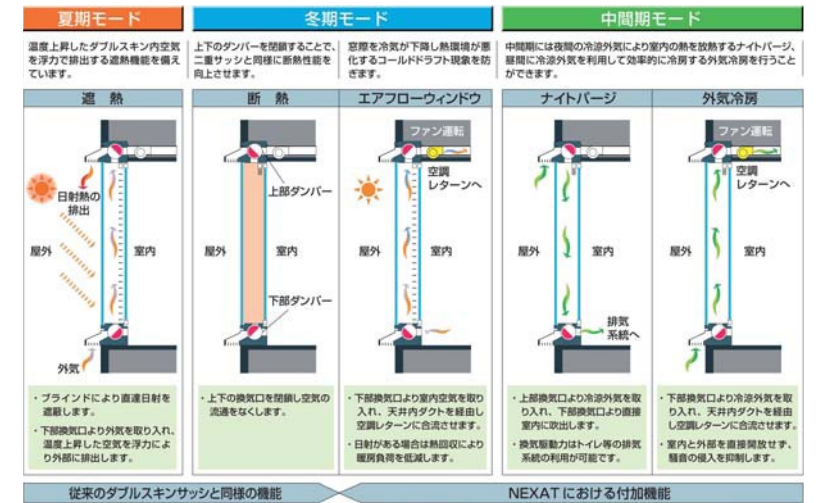
### 構造計画との融合、デザインへの昇華

「安心」のため3階以上に制震構造を採用している。制震デバイスが建物外周に必要となるが、ガラス張りの透明感を活かすべく、間柱型のブレイキダンパーが各スパン中央に配置され、インテリアの開放性と、建物の持続可能性に寄与している。NEXATの外気取入口である出幅15cmの水平フィンが、フロア毎に2本ずつのリズミカルな陰影を織り成し、単調になりがちなガラス面に豊かな機能美を持たせ、背後のストラクチャーと呼応する。外壁の素材とそれをコントロールする仕掛けとのコンビネーションにより、呼吸する外壁の「見える化」を図り、街中に溢れるガラス張りの建物とは一線を画した「前進」する建築として昇華することを狙った。

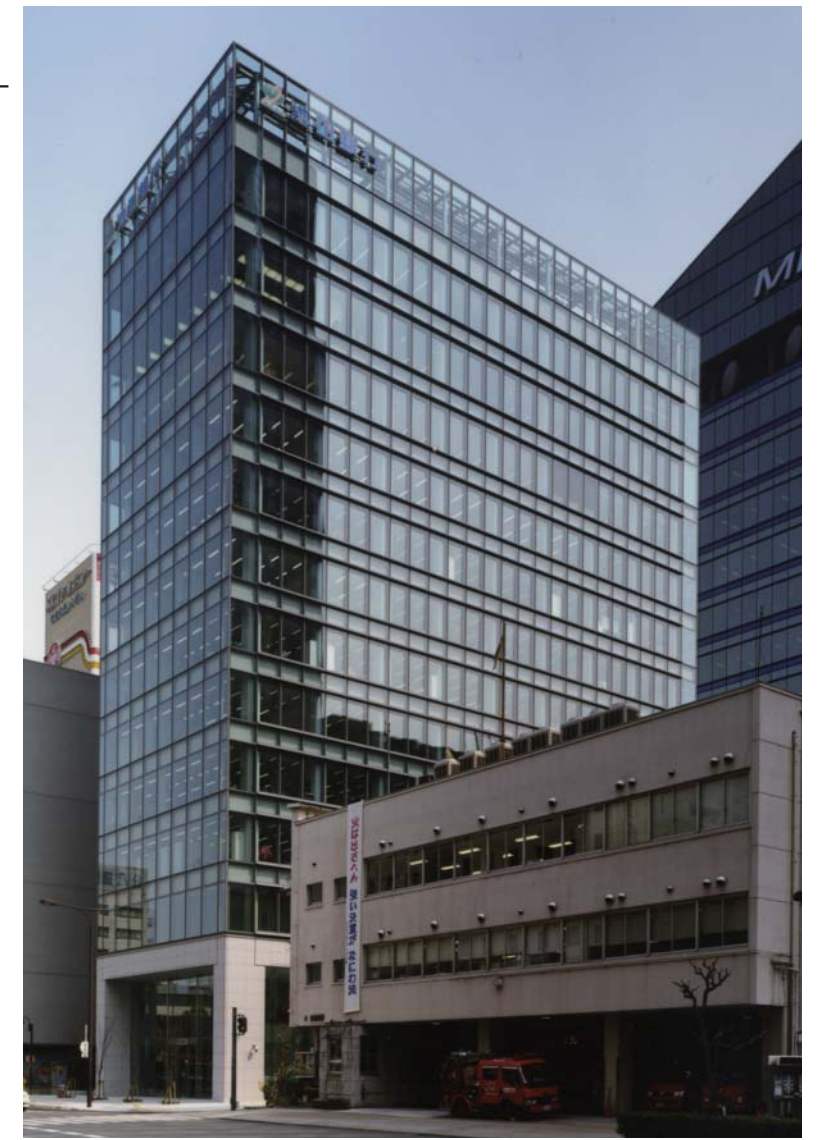
設計担当者  
 建築/林浩二、神戸嘉也、井上雅祐、杉本憲祐  
 構造/西村勝尚、藤井正則、金山るみ子  
 設備/山本雅洋 電気/谷郷昌俊、高田隆司

主要な採用技術 (CASBEE準拠)

Q2. 2	耐用性・信頼性 (熱源種の分散、72時間対応非常用発電、UPS分散配置、複数の通信手段、重要機能の地下回避)
LR1. 1.	建物の熱負荷抑制 (ダブルスキンサッシ、高性能ガラス、電動ブラインド中央制御)
LR1. 2.	自然エネルギー利用 (スケジュール管理の自然換気制御システム、センサー連動の自然採光制御システム)
LR1. 4.	効率的運用 (竣工後の実態評価、BEMS)
LR2. 1.	水資源保護 (節水型機器、雑用水の系統分け)
LR3. 1.	地球温暖化への配慮 (LCCO2削減)



NEXATの5つのモード



建物全景